

入学時期:	4月生	学科:	上級行政科	コース:	16ヶ月	クラス	—
科目名:	憲法・行政法					年次:	2年次
担当者:	増丸 浩三	単位:	1単位	授業時間:	15時間		

■授業概要・方法等

憲法・行政法の基本原理の講義，演習により，大卒程度の公務員採用試験に合格する実力を養う。

■学習・教育目標及び到達目標

全体の奉仕者たるにふさわしい公務員になるべく，公務員採用試験に合格する憲法・行政法の知識，解釈方法を獲得する。加えて，応用問題にも対応する能力を備える。

■成績評価方法および基準

・試験(1回) 100%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

『憲法』(本校独自)

『分野別過去問集 憲法』(本校独自)

『行政法』(本校独自)

『分野別過去問集 行政法』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 憲法・行政法 】

時数	内容
1 ～ 2	内閣
3 ～ 4	裁判所
5 ～ 5	地方自治
6 ～ 6	行政法 行政法概観(行政法全体図, 分類, 行政概念, 公法と私法)
7 ～ 7	法律による行政の原理
8 ～ 9	行政の行為形式(1)(各行政行為, 効力, 裁量, 取消し・撤回, 附款, 行政手続法など)
10 ～ 10	行政の行為形式(2)(行政立法, 行政指導)
11 ～ 11	行政上の強制措置
12 ～ 12	国家補償(国家賠償, 損失補償)
13 ～ 14	行政訴訟(各行政事件訴訟類型, 取消訴訟)
15 ～ 15	行政不服申立て

■履修にあたっての注意事項

本書に専念し、受講した分野について過去問集を徹底演習していただきたい。

■その他